

患者さまに最善の歯科診療を

Together for Dental Excellence



アメリカ カリフォルニア ナババレイの紅葉



ドイツ ブファルツ地方 ドイツワイン街道の紅葉

コンテンツ

- 新製品紹介
- 製品情報
- セミナー開催報告
- 新会社発足案内
- セミナー開催案内
- 学会・デンタルショー

新色 RELAXline アガベ



シート色：アガベ
 パネル色：アガベラインエディション
 (エステチカ E70/E80 Vision用、デンタルホワイトの組み合わせ)

低反発シートのRELAXlineに新色アガベがラインナップに加われました。これに合わせて、エステチカ E70/E80 Visionのデザインパネルにもアガベラインエディションが登場しました。ドクターズツール フィジオエボにも新色アガベをご利用いただき、カラーの選択肢が増えたRELAXlineシート、パネル、ドクターズツールをトータルでコーディネートしていただけます。

RELAXlineシリーズ



グラファイト カシミア アガベ



診療の拡充に合わせてアップグレード KaVo OP

2019年9月2日(金)新発売

世界で初めて開発された歯科用パノラマ撮影機であり、累計販売台数60,000台を超えるORTHOPANTOMOGRAPH™-OPシリーズに3Dアップグレードが可能なモデルが加われました。KaVo OPは2タイプから選択できます。さらに、将来的な診療の拡充に合わせて3D/セファロアップグレードが可能です。

鮮明なパノラマ画像

ORTHOfocus™機能により、一回の撮影で複数枚の断層像を取得し、顎形態に関係なく、常に最適なパノラマ断層画像を提供します。

また、撮影時間もわずか9秒と高速で、撮影中の被験者のブレを最小限に抑え、クリアな画像を提供します。



ORTHOceph™ デザイン

特許取得(US特許番号9888891)のデザインにより、パノラマ撮影からセファロ撮影に移行する際の装置の高さ調整が最小化され、今までにないスムーズなワークフローを実現します。

また、専用のX線管球とセンサー技術の進化により、短い撮影時間(6.5秒~10.5秒)で被ばく線量を最小限に抑えながら、質の高いセファロ画像を提供します。



2液性ボンディング材

「オブチボンド eXTRa(エクストラ)」

2019年8月21日新発売



日々の診療をeXTRaなものに

リンスインシャンプーのような1液2役ではなく、各々の性能を十分発揮するよう、プライマーとアドヒーシブを別々にしました。エッチングモードを選ばず、薄いボンディング層は辺縁封鎖性、適合性に優れ、全ての被着体に高い接着力を発揮します。

- 親水性で、ナノレベルのエッチング力をもつプライマーは、エナメル質表面のエッチングを効果的に行い、濡れ性を高めます。また、象牙細管への高い浸透力により、高い接着力を発揮し、知覚過敏や微小漏洩を抑制します。
- 疎水性のアドヒーシブは、修復材料との化学結合を効率的に行い、機械的嵌合力、長期耐久性、辺縁封鎖性を発揮します。

■ 高い接着力を誇るプライマー

併用型レジンセメント「エヌ・エックス・スリー」に対し、「オブチボンド eXTRa」はプライマーとして併用可能です。「エヌ・エックス・スリー」のデュアルキュアペーストに含有されるレドックス重合開始剤と「オブチボンド eXTRa」が接触することで重合します(光照射省略可能)。溢出した余剰セメントは不要に流出せずに性状を留め、仮照射による硬化度のコントロールも行いやすく、One Peel™クリーンアップ機能により一塊で容易に除去することができます。歯質、全ての補綴物に高い接着力を発揮する審美修復用レジンセメントとして、併せてご活用ください。

オブチボンド eXTRa ボトルキット



<標準価格> 15,000円

<包装>

オブチボンド eXTRa
プライマー 5mL:1本
オブチボンド eXTRa
アドヒーシブ 5mL:1本
ディスプレイザブル
アプリケーションチップ:50本
分取皿:25枚

オブチボンド eXTRa プライマー



<標準価格> 5,000円

<包装>

オブチボンド eXTRa
プライマー 5mL:1本

オブチボンド eXTRa アドヒーシブ



<標準価格> 10,000円

<包装>

オブチボンド eXTRa
アドヒーシブ 5mL:1本

ディスプレイザブル アプリケーターチップ



<標準価格> 9,800円

<包装>

200本(50本入×4個)

オブチボンド eXTRa 管理医療機器 歯科用象牙質接着材 医療機器認証番号:301ADBZX00004000
オブチボンドソロプラス® 管理医療機器 歯科用象牙質接着材 医療機器認証番号:224ADBZX00288000
※ディスプレイザブルアプリケーションチップ オブチボンドソロプラスの付属品として医療機器認証

新発売記念特別講演 青島 徹児 先生 オンラインセミナーのご案内

天然歯の生体模倣(導入編) Biomimetic Approach in Restorative Dentistry

ダイレクトボンディングにおいて重要な審美と機能を両立する天然歯の模倣とともに、カーの新しいボンディング材「オブチボンド eXTRa」についてご講演いただけます。

開催日時:2019年**10月30日(水) 20:00 ~ 21:30**

講師:青島 徹児 先生

参加費:無料

申込締切:2019年10月25日(金)

下記URLまたはQRコードよりお申込み
ください

<https://www.kavo.co.jp/34684>



CTを有効に活用しよう! 「睡眠時無呼吸症候群 編」



睡眠時無呼吸症候群とは

21世紀の現代病ともいわれる睡眠時無呼吸症候群(SAS)ですが、日本国内だけでも罹患者数300万人(人口比 3%)以上と推計されています。病気になる原因は、気道周囲の脂肪沈着、軟口蓋の下垂、扁桃の肥大、アデノイド、巨舌症、小顎症、歯列不正など、口腔気道領域内の空気の通り道が狭くなり塞いでしまうことです。

閉塞性睡眠時無呼吸症(OSA)が発症すると、睡眠中に無呼吸/低呼吸状態が繰り返され、血中酸素濃度の低下や血液循環の悪化など身体に大きな負担をかけます。また、眠りも浅く十分な疲労回復もできない状況が続き、日中に突然の急激な眠気が襲ってきて日常生活もままならない状況にもなりがちです。OSAは種々の循環器疾患と関連があり、循環器学会のガイドラインでも心血管疾患における睡眠時無呼吸症の高い合併頻度が取り上げられています。

医科歯科連携と診断/治療方法

SASの診断は医科(病院)で行います。呼吸器内科や循環器科が診療科ですが、無呼吸症外来を掲げている病院も少なくありません。検査内容は多岐にわたりますが、SASの代表的な診断基準としてAHI(図1)が挙げられます。これにより重症度を決定し治療に進みます。治療方針は、生活改善療法、CPAP、手術などが挙げられますが、歯科による下顎調整用オーラルアプライアンス治療(スリープスプリント)も有効なアプローチとして期待されています。

分類- 無呼吸低呼吸指数 AHI		
AHI (回数/ 1時間)	重症度	治療
< 5	正常	不要
5 - 14	軽度	スプリント
15 - 29	中等度	スプリント, CPAP
30 ≤	重度	CPAP, 手術

AHI = 無呼吸低呼吸指数 : 1時間のうちに10秒以上の無呼吸状態が何回あったか

図1

患者は医科(病院)で検査を受け、診断が確定した診断書をもって歯科へ来院する流れとなります。

歯科におけるワークフロー (図2)

歯科では、紹介状を基に下顎調整用オーラルアプライアンス治療(スリープスプリント)を行うための診療を実施します。

気道を広げるために下顎を前方へ移動させる基準は、様々な文献^{*1}の中で「下顎最後方位から最前方位へ70%移動させた位置を第一選択とする」とあります。そのため下顎移動量測定ゲージ^{*2}を用いて、下顎最後方位(0%ポジション)と最前方位(100%ポジション)を測定します。移動量から割り出した70%ポジションを治療ポジションとします。その際に、CT撮影データを活用し気道の改善を可視化および数値化(図3)し、適切なインフォームドコンセントを実施することが望ましく、顎位を変更しているため顎関節の診断も併せて行い、必要に応じ治療位置(70%ポジション)を微調整することが勧められます。

KaVo CTに搭載されるinVivoソフトウェアでは、気道のカラーマッピング機能とセグメントされた容積および最小断面積を表示するため、スプリント装着時の効果判定を非常に容易に行うことができます。治療位置が決定したらスリープスプリント(OA)を製作するために、上下顎の印象採得、石膏模型製作、下顎移動量測定ゲージ上での治療位置での咬合採得を行います。

下顎調整用オーラルアプライアンス (スリープスプリント) の種類 (図4)

OAは保険診療が認められているモノブロック型(上下顎一体型)と、治療効果を保ちながらセパレートして可動できる自費用に分類することができます。ソムノメッド社SomnoDentMAS(※3)では装着感や治療効果に応じ下顎位置調整がチェアサイドにおいて0.1mm単位で簡便に行われるのが特徴です。どちらも、石膏模型と治療位置での咬合形態を基にスリープス

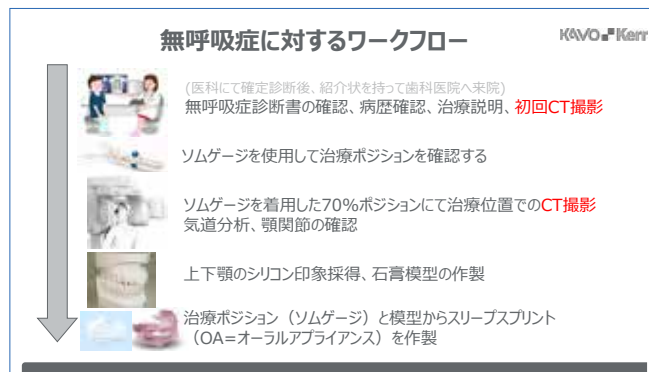


図2

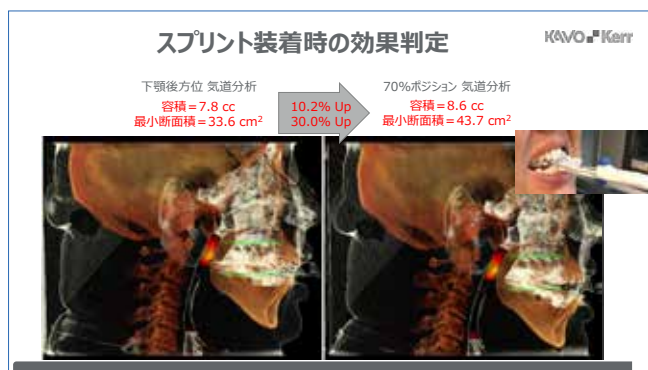


図3

プリントを製作し、治療に進みます。歯科では、経過観察として（中心咬合位での）気道の形態および顎位の観察がメインとなり、精密なAHIをはじめとする病態観察は月1回受診する医科（病院）で行っていただき、患者の状態を共有できる医科歯科連携が進むことが好ましいです。

医科（病院）からのスリーププリントの依頼など、地域の連携の推進を祈念いたします。



図4

※1 参考文献

Oral Appliance Treatment for Obstructive Sleep Apnea, Journal of Clinical Sleep Medicine, Vol. 10, No. 2, P215-227, 2014
Effects of a Titratable Oral Appliance on Supine Airway Size in Awake Non-Apneic Individuals, SLEEP, Vol. 24, No. 5, P554-560, 2001

※2 下顎移動量測定ゲージ: SOM Gaugeを使用

※3 SomnoDent MAS: 提供には指定クリニカルセミナーを受講し認定を取得することが必須

セミナー開催報告

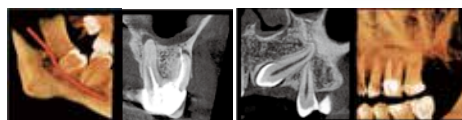
放射線画像診断セミナー&相談会

歯科放射線画像診断の権威である金田教授にご教示いただき「放射線画像診断セミナー&相談会」を開催しました。インシデンタルファインディングス、顎関節の画像診断、被ばく・リスクマネジメントについてご講演いただき、7月14日（第1回、大阪）、8月11日（第2回、東京）ともに、大盛況の内に幕を閉じました。ご講演終了後の相談会では、参加された先生方が実際に悩まれている画像について、直接金田教授に相談いただき、満足度の非常に高いイベントとなりました。相談された先生には後日、金田教授のご厚意により歯科放射線専門医/指導医による画像検査報告書（読影レポート）をいただきました。



金田 隆 先生

日本大学松戸歯学部
放射線学講座 教授



次回開催：2019年**10月27日**（木）**13:00～16:00**

開催会場：カボデンタルシステムズ株式会社
福岡セミナールーム

参加費：**5,000円**（消費税込み）

定員：**20名**

相談会参加方法：当日USB等のメディアに相談したい画像のDICOMデータを出力してお持ちください

お申込み：下記URLまたはQRコードよりお申込み
ください

（席に限りがございますので、お早めにお申し込みください）

<https://www.kavo.co.jp/33632>



セミナー開催報告

スチュワート・フロスト先生セミナー

「デimonシステム(パッシブセルフライゲーションブラケット)で、 一つ上のレベルの治療を実現するために」

ワイヤーを固定せず弱い力によって体に優しく歯牙の移動を実現したデimonシステムによる治療の第一人者、スチュワート・フロスト先生による日本初講演となる記念セミナーを、6月26日～27日の2日間、品川プリンスホテルにて開催しました。

フロスト先生は、その症例の芸術的な美しさから「アーティストック・オーソドンティスト」と称され、13,000名以上の症例をデimonシステムでフィニッシュされ、世界中でご講演されています。



今回のセミナーでは、多くの素晴らしい症例と共に、美しいフィニッシュのための秘訣に加え、矯正治療におけるCTの重要性についても症例を交えてご紹介いただきました。

また、デimon Q2(第8世代のデimonシステムブラケット)ではローテーションコントロールが2倍になったことでより正確な治療が可能となったこともご評価いただきました。ライナー、ワイヤー、次世代デimonブラケットなど、今後の新製品などについてもお話いただきました。



スチュワート・フロスト先生

2020年1月23日、デimonシステムセミナー決定



トラディショナルなデimonシステムだけでなく、外科治療やデジタルテクノロジーを組み合わせた最先端の治療で著名なフィリップ・ヴァン・ステーン

ベルジュ先生が初来日されることになりました。最先端の矯正治療に興味のある先生はぜひご参加ください。

開催日時: 2020年**1月23日**(木) 1日間コース(同時通訳)

講師: Philippe Van Steenberghe
(フィリップ・ヴァン・ステーンベルジュ)先生

開催会場: 品川プリンスホテル

受講料: 30,000円(WEB割引29,000円)
その他割引あり。

お申込み: 下記URLまたはQRコードよりお申込みください
(席に限りがございますので、お早めにお申し込みください)

<https://www.kavo.co.jp/34942>



新会社 Envista のご案内

弊社の親会社であったDanaher Corporationからデンタル部門が分離独立(スピンオフ)して、カボ、カー、オームコ、ノーベルバイオケアなど、すべてのデンタル事業が“Envista (エンビスタ) Holdings Corporation”(新社名)として、9月18日にニューヨーク証券取引所に上場企業として発足いたしました。

弊社もこの世界最大級のデンタル専門会社Envistaの一員として、これまで以上に皆さまにご満足いただき、日本の歯科業界に貢献できますよう社員一丸となって精進してまいります。今後とも引き続きご指導・ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 坂野 弘太郎



3Dデジタル矯正クリニカルセミナーのご案内 ～矯正歯科領域のデジタルワークフローを徹底解説～

日々の診療で欠かすことのできないツールとなりました3D診断ですが、歯科用コーンビームCTの矯正領域における活用方法や、今後の臨床における有用性・可能性について、デジタル矯正に造詣の深い先生方にご講演いただきます。ぜひご参加ください。



杉山 晶二 先生
(東京都開業)
杉山矯正歯科医院
日本歯科大学矯正科大学院修了
歯学博士
日本歯科大学矯正科臨床講師
日本矯正歯科学会認定医専門医
日本歯科大学卒



三林 栄吾 先生
(愛知県開業)
みつばやし歯科
矯正歯科クリニック
日本成人矯正歯科学会 認定医
日本顎咬合学会 認定医
日本健康医療学会 認定医
日本矯正歯科学会 会員
愛知学院大学歯学部卒

- 第1回 2019年 ~~10月3日(木) 13:00～17:00~~ **開催は終了しました** TKP品川カンファレンスセンター ANNEX
- 第2回 2019年 **11月7日(木) 13:00～17:00** 大阪セミナールーム
- 第3回 2019年 **12月5日(木) 13:00～17:00** 福岡セミナールーム

参加費: **5,000円**(消費税込み)

定員: **各20名**

お申込み: 下記URLまたはQRコードよりお申込み
ください(席に限りがございますので、お早め
お申し込みください)

(https://www.kavo.co.jp/seminar_info_kavo)



3時間でわかる! カスタムメイド矯正装置導入準備 セミナーのご案内

デジタル オーソドンティックスをオームコのカスタムメイド矯正に取り入れていただくための情報とソフトウェア操作を習得のためのセミナーです。特にオームコのカスタムメイド矯正装置にご興味のある先生方、まだ症例をご提出いただいていない先生方を対象としました導入準備セミナーです。

開催日時: 2019年 **10月24日(木) 18:00～21:00**

開催会場: 大阪セミナールーム

ご説明: 小浜 裕昭(カボデンタルシステムズ株式会社
オームコジャパン インシグニアサポート)

参加費: **無料**

お申込み: 下記URLまたはQRコードよりお申込み
ください(席に限りがございますので、お早め
お申し込みください)

(<https://www.kavo.co.jp/34306>)



10月～12月KaVoセミナーのご案内

ご参加申し込みはカボホームページ
(https://www.kavo.co.jp/seminar_info)
またはQRコードから



	講師	日程	会場
プロトタイプガイダンス セミナー	山本 司将 先生	11月14日(木)	東京
		11月24日(日)	名古屋
アルクスディグマII セミナー	山本 司将 先生	10月20日(日)	大阪

	講師	日程	会場
基礎から学ぶ歯内治療	小嶋 壽 先生	10月20日(日)	名古屋
		10月26日(土) ～27日(日)	名古屋
臨床家のための 実践的歯内療法	平井 順 先生	11月23日(土) ～24日(日)	東京

学会・デンタルショー

カボデンタル賞

下記学会にてカボデンタル賞を受賞されました皆さまをご紹介します。受賞されました皆さま、おめでとうございます。

● 第37回日本顎咬合学会学術大会総会(6月22～23日開催)

【受賞者】佐藤 孝仁 先生(医療法人社団 秀峰会 稲葉歯科医院)

ポスター発表:「顎口腔系に調和した可撤性義歯の臨床」



佐藤 孝仁先生(右)、
細川 稔晃(弊社ビジネスユニット
マネージャー、Equipment &
Instruments)

● 第150回 日本歯科保存学会 春季学術大会(6月27～28日開催)

<選考> 2018年度秋大会カボデンタル優秀ポスター賞(保存修復学分野)

【受賞者】平石 典子 先生(東京医科歯科大学)

「固体MNRIによるS-PRG抽出イオンのリン酸カルシウムアパタイトへの影響分析」



写真左から
坂野 弘太郎(弊社社長)、
平石 典子先生、
田上 順次先生(日本歯科保存
学会 理事長)

<選考> 2018年度カボデンタル優秀論文賞(歯周病学分野)

【受賞者】寺田 裕 先生(北海道医療大学病院歯科)

「脂質異常症患者における残存歯数および重度歯周炎と頸動脈内中膜厚との関連性」(61巻2号掲載)



寺田 裕先生(右)、
田上 順次先生

第37回日本顎咬合学会学術大会・総会

6月22日(土)～23日(日)に東京国際フォーラムにて「第37回日本顎咬合学会学術大会・総会」が開催されました。23日(日)には弊社共催のランチョンセミナーとテーブルクリニックを行いました。ランチョンセミナーは、医療法人審美会 梅原歯科医院 院長 梅原一浩先生による「顎運動測定器を含むデジタル機器を活用した臨床の現在と将来」と題しましてご講演いただきました。また、テーブルクリニックは小嶋歯科クリニック 院長 小嶋壽先生による「歯科ユニットが選ぶ有髄歯の形成」と題しましてご講演いただきました。両セミナーとも多くの先生方にご聴講いただきました。ありがとうございました。

2019 北海道デンタルショー

8月17日(土)～18日(日)に札幌パークホテルにて「2019 北海道デンタルショー」が開催されました。8月に発売した新製品Kerrの「オブチボンド eXTRa」を初展示し、多くの来場者の皆さまに注目をいただきました。



第27回東北デンタルショー

9月7日(土)～8日(日)に仙台国際センター展示棟にて「第27回東北デンタルショー」が開催されました。実際にユニットを使用したKaVoハンドピースの切削を体験いただき、KaVoクオリティを感じていただきました。また、新製品をはじめKaVo・Kerrの最新機器を展示し、多くのご来場さまに実際に見て・触って・実感いただきました。



～編集後記～

記事の中でご案内しました“Envista”は、2つのラテン語に由来する“en”と“vista”を組み合わせたもので、弊社の社風とする「常に前向きなエネルギー」を示したものです。オレンジのコーポレートカラーのようにエネルギーに活動し、歯科の発展に貢献できるよう邁進してまいります。

ご意見・ご感想など、右記アドレス宛にお気軽にお寄せ下さい。→ info.kavo-japan@kavokerr.com

※掲載されている写真にはオプションが搭載されている場合があります。 ※製品の仕様等は改良のため断りなく変更になる場合がございますのでご了承下さい。

KAVO ■ Kerr

カボデンタルシステムズ株式会社

本社 〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35 Tel.03-6866-7480 Fax.03-6866-7481
札幌支店: Tel.011-716-4694 Fax.011-716-4692 仙台支店: Tel.022-772-7375 Fax.022-772-7376
東京支店: Tel.03-6866-7480 Fax.03-6866-7481 名古屋支店: Tel.052-238-1146 Fax.052-238-1567
大阪支店: Tel.06-7711-0450 Fax.06-7711-0451 福岡支店: Tel.092-441-4516 Fax.092-472-1844

<http://www.kavo.jp>

VASHA1910 OTH -070